

中期計画番号	中期計画/平成19年度年度計画/部局の計画	
I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置		
1 教育に関する目標を達成するための措置		
(1) 教育の成果に関する目標を達成するための措置		
附属図書館活用・整備の具体的方策		
054	1) 学生用資料、貴重資料(電子媒体資料を含む。)等を計画的に収集し、提供する。	
054-01-0000-06	全学	①学生用資料について、収集及び提供の適正な時期を検討し、計画的な収集・提供を行う。
054-01-4990-06	附属図書館	①学生用資料について、収集及び提供の適正な時期を検討し、計画的な収集・提供を行う。
055	2) 学生用図書費の経常経費化を維持し、シラバス指定図書及び学生希望図書を購入する。	
055-01-0000-06	全学	①学生希望図書購入制度の周知を図る。
055-01-4990-06	附属図書館	①学生希望図書購入制度の周知を図る。
056	3) 図書館月間の企画などを通じて読書奨励、読書案内を推進する。	
056-01-0000-06	全学	①引き続き、ML通信等を活用し、本学構成員へ図書館情報を積極的に発信する。また、読書奨励企画として学生参加型の企画を立案する。
056-01-4990-06	附属図書館	①引き続き、ML通信等を活用し、本学構成員へ図書館情報を積極的に発信する。また、読書奨励企画として学生参加型の企画を実施する。
057	4) 学術情報処理センターと連携し、収集した情報を有効に関連付けた教育ポータルを構築し、提供する。	
057-01-0000-06	全学	平成17年度で計画達成
058	5) 電子情報の収集管理、貴重資料の収蔵展示など、総合的な環境整備の基盤となる施設の設置を目指す。	
058-01-0000-06	全学	①貴重資料の施設整備の方針に基づき、環境基盤の整備を進める。
058-01-2600-06	情報政策委員会	①情報基盤の安定運用と持続的改善を可能とする総合的な学術情報基盤整備の方針を策定する。
058-01-2600-06	情報統括室	①情報基盤の安定運用と持続的改善を可能とする総合的な学術情報基盤整備の方針案を作成する。
058-01-4990-06	附属図書館	①機関リポジトリシステム等により、電子情報の収集管理の環境整備を行なうとともに、貴重資料収蔵施設の整備を進める。
058-01-6010-06	総合情報基盤センター	平成19年度年度計画は無し
072	3) 自学自習を行うためのスペースを整備する。	
072-01-0000-06	全学	①各学部等は、自学自習を行うためのスペース及び情報機器等の附属設備を整備し、大学教育委員会と連携して整備状況を調査する。
072-01-4200-06	文化教育学部	①自学自習を行うためのスペース及び、情報機器等の附属設備を調査し、整備を図る。
072-01-4300-06	経済学部	①経済学部の既存施設を有効利用することによる、自学自習室の整備を、教育委員会を中心にして構想する。
072-01-4400-06	医学部	①前年度整備した学習室・演習室の情報機器の附属設備を整備し、大学教育委員会と連携して整備状況を図り利用者の利便性の向上を行う。
072-01-4500-06	理工学部	①改修計画と並行して、自学自習を行うためのスペースを順次整備する。
072-01-4600-06	農学部	①農学部においては、自学自習を行うためのスペース及び情報機器等の附属設備を整備するため、学部教育委員会と連携して整備状況等を調査する。
072-01-6020-06	地域学歴史文化研究センター	①自学自習を高めるために、センター閲覧室を設け、関連図書を整備充実する。また、資料展示を行い、小城鍋島文庫等の公開を行う。
	附属図書館	平成17年度に計画を達成した。
	大学教育委員会	
研究に必要な設備等の活用整備に関する具体的方策		
107	1) 附属図書館において、文献データベース、電子ジャーナルの維持、拡大を図る。	
107-01-0000-06	全学	①附属図書館において、継続して文献データベース、電子ジャーナルの維持、拡大を図る。
107-01-4990-06	附属図書館	①引き続き電子ジャーナルを維持する。文献データベースについて、適正な導入及び維持について検討する。
108	2) 附属図書館と学術情報処理センターは連携して、研究情報・文献情報の電子化による研究支援体制を充実する。	
108-01-0000-06	全学	①附属図書館、総合情報基盤センター及び地域学歴史文化研究センターは連携して、研究情報・文献情報の電子化による研究支援体制を充実する。
108-01-4990-06	附属図書館	①総合情報基盤センター及び地域学歴史文化研究センターと連携して、機関リポジトリを通じて、研究成果、教材の電子的公開を推進する。
108-01-2600-06	情報統括室	①附属図書館及び総合情報基盤センターの連携による、機関リポジトリ構築を支援する。
108-01-6010-06	総合情報基盤センター	①附属図書館と連携して、機関リポジトリを通じて、研究成果、教材の電子的公開を推進する。
	地域学歴史文化研究センター	①三者の連携により、考古学データベース開発準備・文献情報の電子化等を進める。
128	2) 附属図書館は、蔵書の貸出、地域の図書館間の横断的検索システムの構築、公開講座の実施等により、市民への情報サービスを一層充実させる。	
128-01-0000-06	全学	①附属図書館は、市民・学生に活字文化や映像文化への関心と素養を高める機会を提供する。また、市民への情報サービスとして、情報検索講習会等を積極的に行う。
128-01-4990-06	附属図書館	①附属図書館は、市民・学生に活字文化や映像文化への関心と素養を高める機会を提供する。また、市民への情報サービスとして、情報検索講習会等を積極的に行う。
129	3) 附属図書館に地域資料を収集し、地域文化交流協定の締結を進める。	
129-01-0000-06	全学	①引き続き、附属図書館に地域資料を集積するとともに、地域文化交流協定の締結先の拡大又は連携の強化を図る。
129-01-4990-06	附属図書館	①引き続き、附属図書館に地域資料を集積するとともに、地域文化交流協定の締結先の拡大又は連携の強化を図る。